

# 機器・録音の準備

- ◆ **パソコンとマイクをご準備ください。**  
マイクが準備できない場合はスマートフォンのボイスレコーダアプリやICレコーダー等で録音し、パワーポイントへ音声ファイルを取り込むこともできます（後述参照）。
- ◆ **マイクの性能をご確認ください。**  
マイクは内蔵型および外付け型のどちらでも構いません（外付けマイクを使用したほうが雑音の少ない録音ができます）。
- ◆ **PowerPointのバージョンをご確認ください。**
  - ・ Widows版PowerPointは2016、2019、Office 365サブスクリプション（2010はレーザーポインターの使用不可）
  - ・ Mac版PowerPoint は、2019および Office365 サブスクリプション（2016はビデオ作成不可）
- ◆ **静かな環境の確保を行ってください。**  
できる限り雑音が入らないようにして下さい。
- ◆ **動画ファイルの時間**
  - ・ **既定の時間以内**でご作成ください。
  - ・ **必ず時間内で収まるように動画をご作成ください。**

## \*注意\*

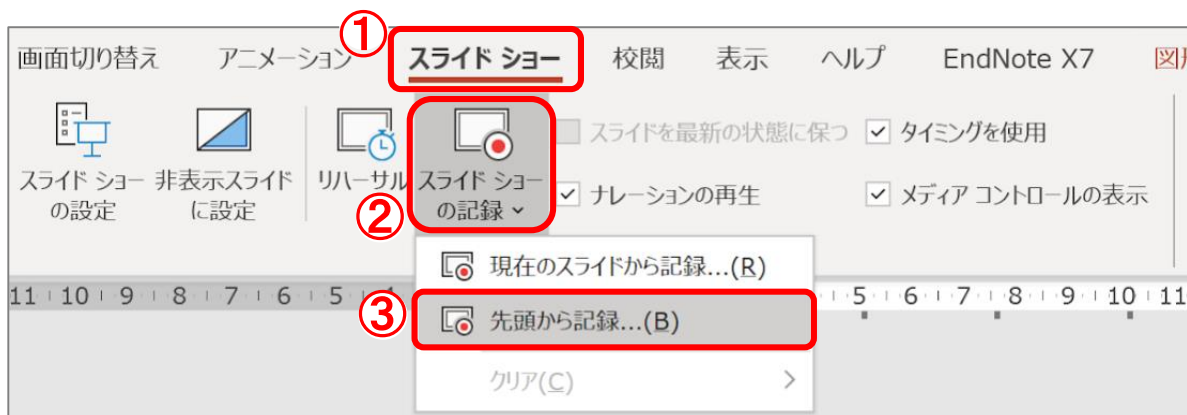
録音した音声付パワーポイントを動画ファイルとして保存した際に、録音した音声の時間より10~15秒程度長くなりますのでご注意ください。

# 音声の録音-1

\*本マニュアルでは、OS : Windows10、PowerPoint 365サブスクリプション（一部Power Point 2016の例も）を使用した際のスクリーンショットと手順の一例を掲載しております。ほかのOS、バージョンでは表示メニューが異なる可能性があります。ご了承ください。

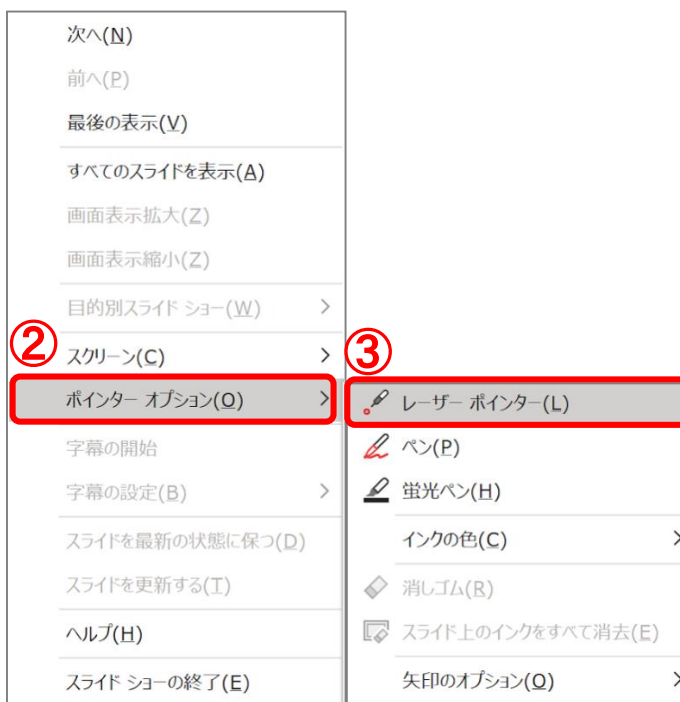
## ◆ 録音設定

1. 「スライドショー」のタブをクリック
2. 「スライドショーの記録」をクリック
3. 「先頭から記録...」をクリック



## ◆ レーザーポインターの準備

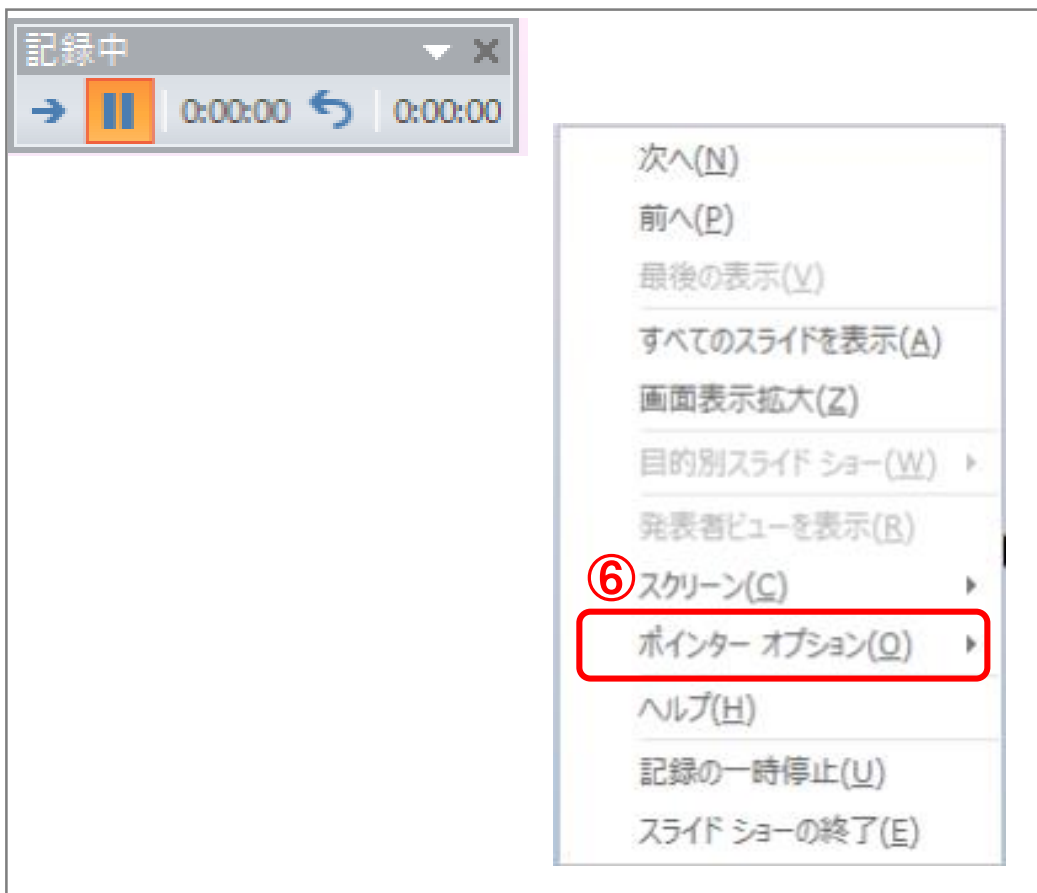
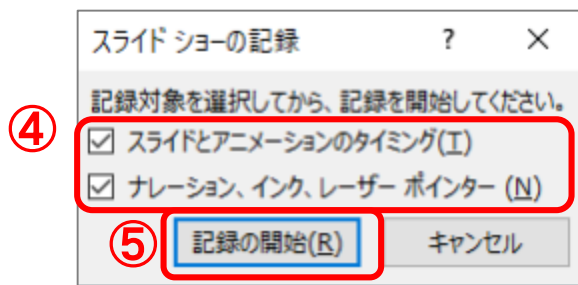
1. スライドショー画面上で右クリック
2. 「ポインターオプション」をクリック
3. 「レーザーポインター」をクリック



# 音声の録音-1'

## \* Power point 2016の場合

1. 「スライドショー」のタブをクリック
  2. 「スライドショーの記録」をクリック
  3. 「先頭から記録...」をクリック
  4. 「スライドとアニメーションのタイミング」、「ナレーション、インク、レーザーポインター」にチェック
  5. 「記録の開始」をクリック
  6. **スライドショー画面上で直ちに右クリック**し、記録を一時停止
  7. 「ポインターオプション」の「レーザーポインター」を選ぶとすぐに録画が開始される
- \* 右クリックをすれば何度でも一時停止できます。



# 音声の録音-2

## ◆ 録音の開始

1. 「設定」をクリックし、使用するマイクの接続確認
2. 「マイク」は「ミュート解除」、「カメラ」は「OFF」
3. 「記録」をクリック
4. カウントダウン表示後に記録が開始



# 音声の録音-3

## ◆ 録音中の操作方法

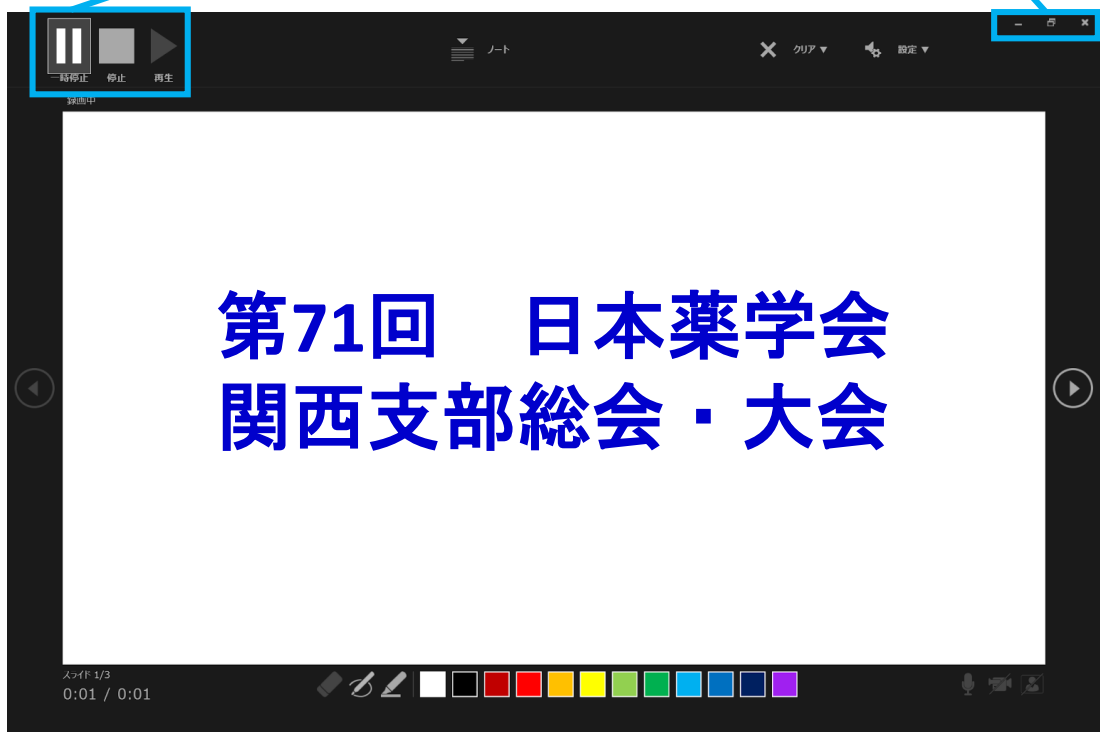
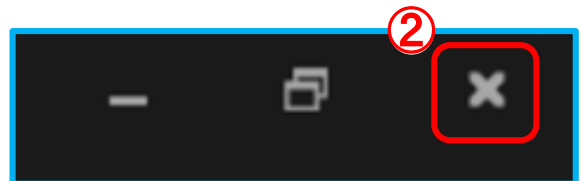
通常の発表と同様にスライドを送りながら録音を行います。

### \* 注意 \*

- レーザーポインター機能使用時はマウスの左クリックでのスライド送りができません。キーボードのカーソルキーでページ送りを行ってください。
- スライド切り替え時には、音声は録音されませんので切替のタイミングに合わせて、2-3秒間の無音時間を設けるようにしてください。

## ◆ 録音の終了

1. 「停止」をクリック
2. 「x」をクリック

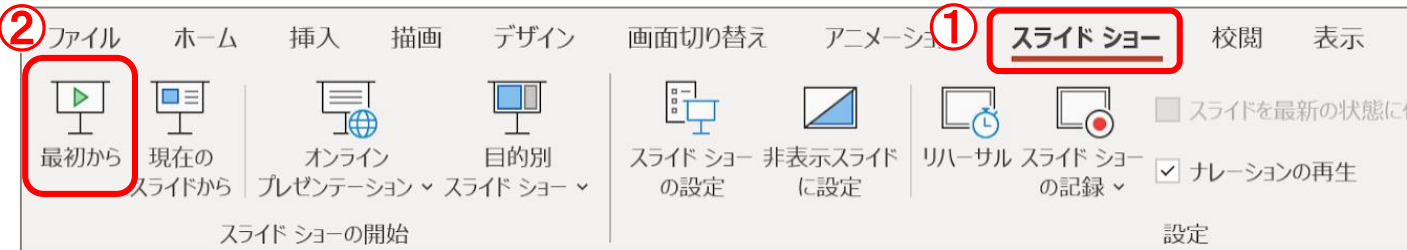


# 音声と表示の確認

\* 録音が終了したら、必ずスライドショーの再生を行い、音声と表示の確認をしてください。

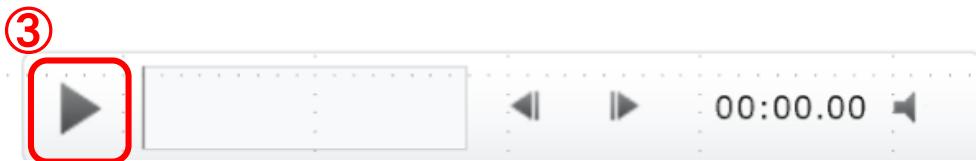
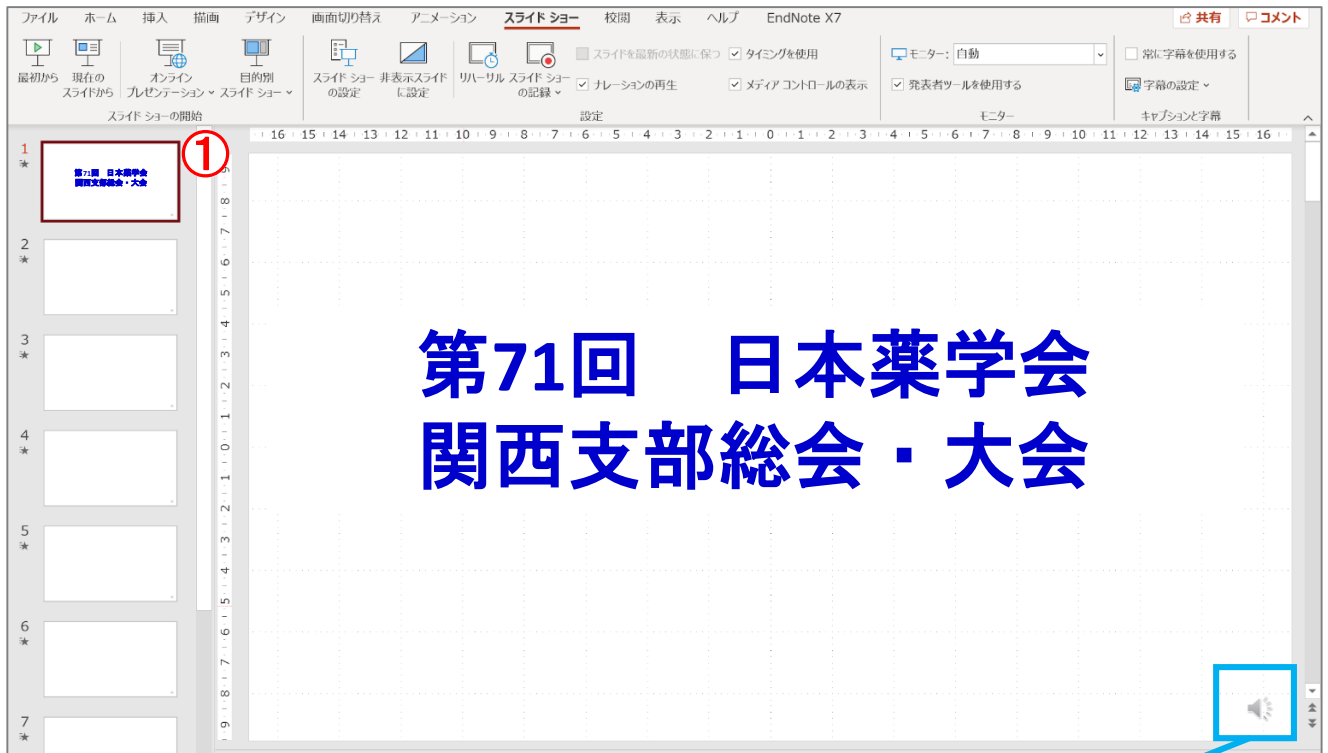
## ◆ 音声と表示の確認方法

1. 「スライドショー」タブをクリック
2. 「最初から」をクリック



## ◆ スライドごとの音声の確認方法

1. 音声を確認したいスライドを選択
2. 「スピーカーマーク」をクリック
3. 表示されるメニューバーの「再生」をクリック



# 録音した音声の修正

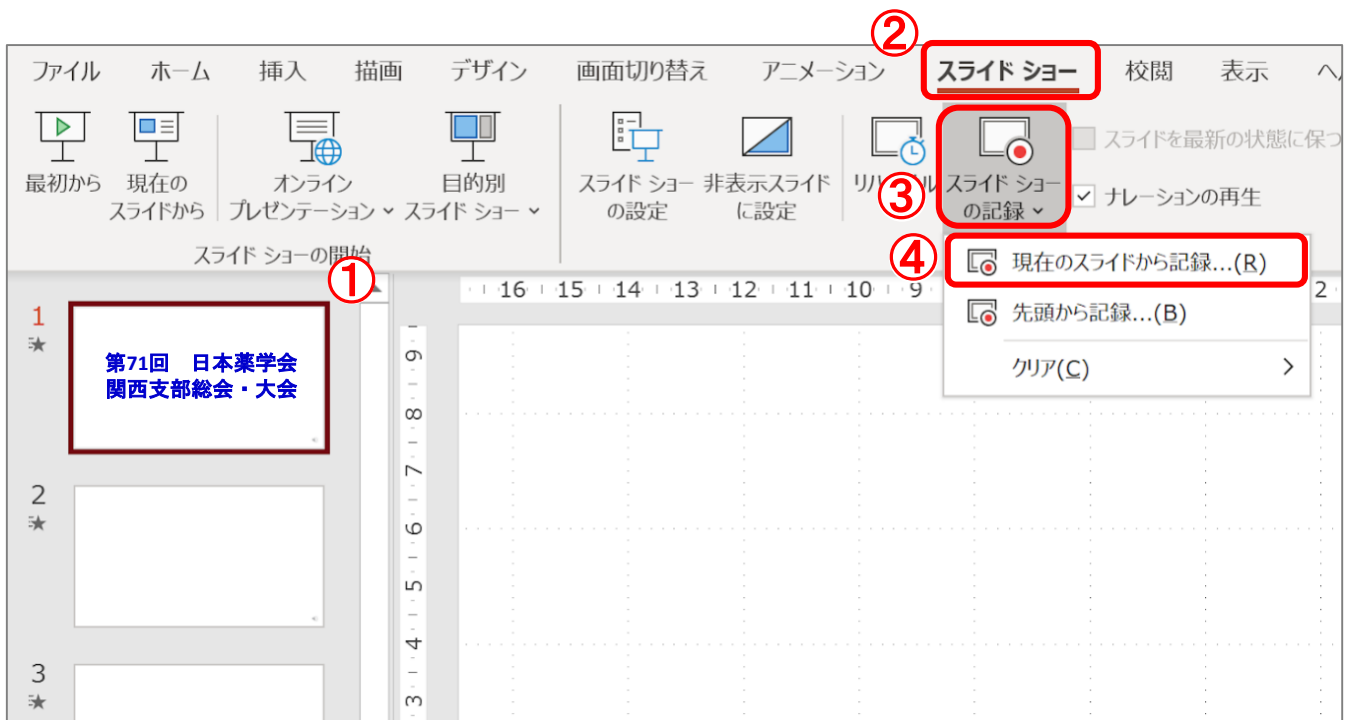
## ◆ すべてのスライドの録音音声を修正する場合

1. 「スライドショー」のタブをクリック
2. 「スライドショーの記録」をクリック
3. 「先頭から記録...」をクリック



## ◆ 特定のスライドの録音音声のみを修正する場合

1. 録音音声を修正したいスライドを選択
2. 「スライドショー」のタブをクリック
3. 「スライドショーの記録」をクリック
4. 「現在のスライドから記録...」をクリック



# 音声ファイルを取り込む場合-1

## ◆ 音声ファイルの作成

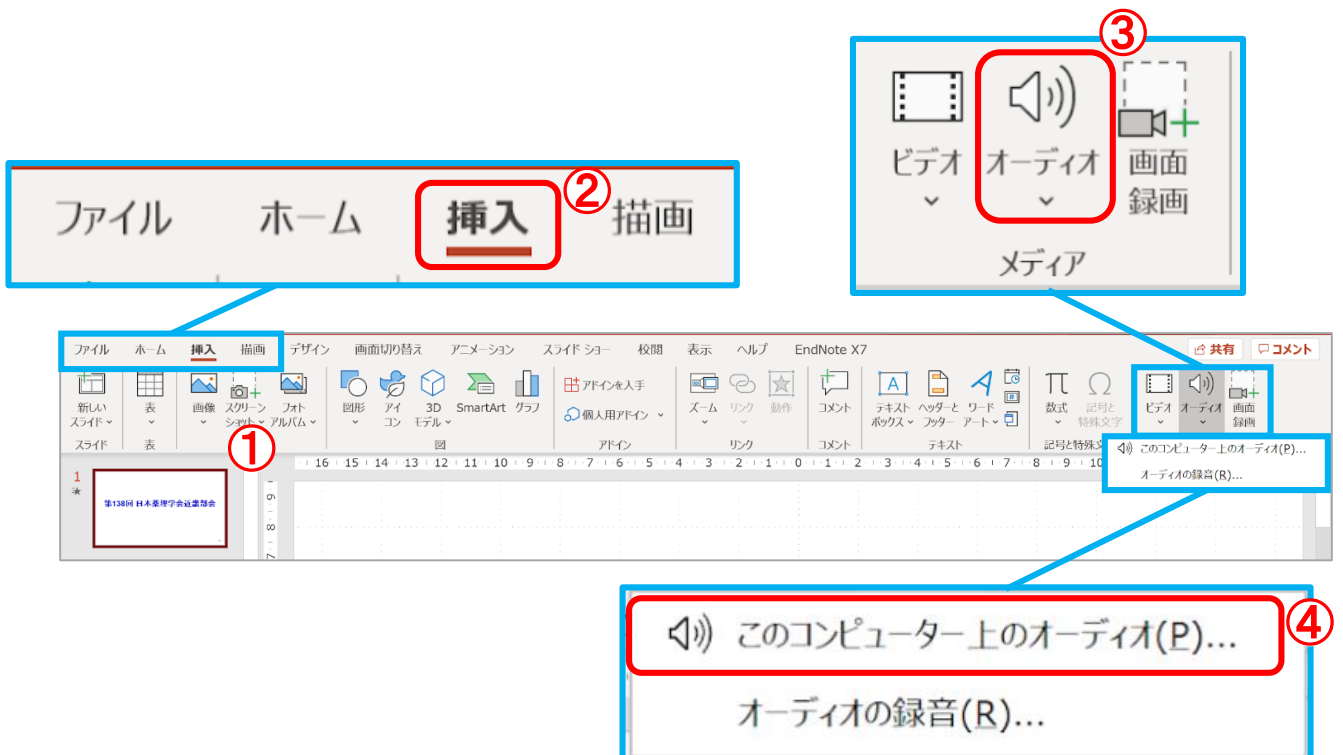
1. スマートフォンのボイスレコーダーアプリやICレコーダー等で音声を録音
2. 作成した音声ファイルをパソコンに取り込み

### \*注意\*

スライド切り替え時には、音声が録音されませんので切替のタイミングに合わせて、2-3秒間の無音時間を設けるようにしてください。

## ◆ 音声ファイルの挿入

1. 1枚目のスライドを選択
2. 「挿入」タブを選択
3. 「メディア」タブの「オーディオ」をクリック
4. 「このコンピューター上のオーディオ」をクリック

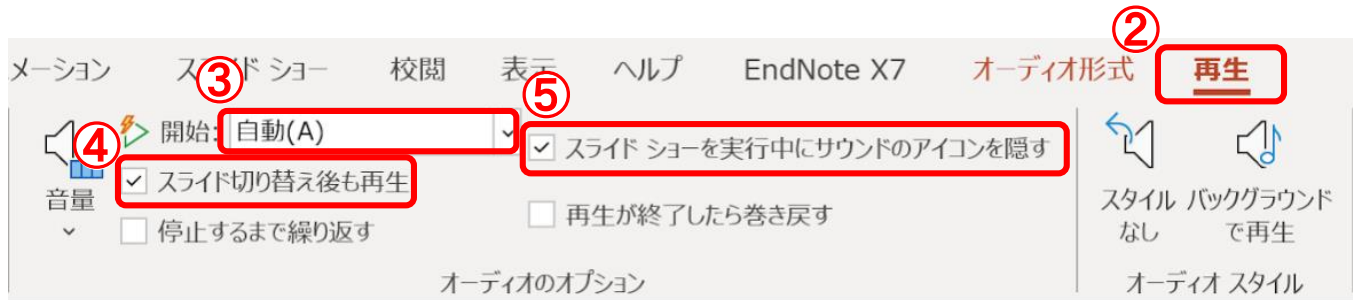




# 音声ファイルを取り込む場合-2

## ◆ パワーポイントの設定

1. スライド上「スピーカーマーク」をクリック
2. 画面上部に「再生」タブが表示されるのでクリック
3. 「開始」で「自動」を選択
4. 「スライド切替後も再生」にチェックを入れる
5. 「スライドショーを実行中にサウンドのアイコンを隠す」にチェックを入れる



## ◆ スライドショーの記録

本マニュアルP4-7 「音声の録音」の手順に従い、記録を開始します。音声に合わせてスライドのページを進めてください。

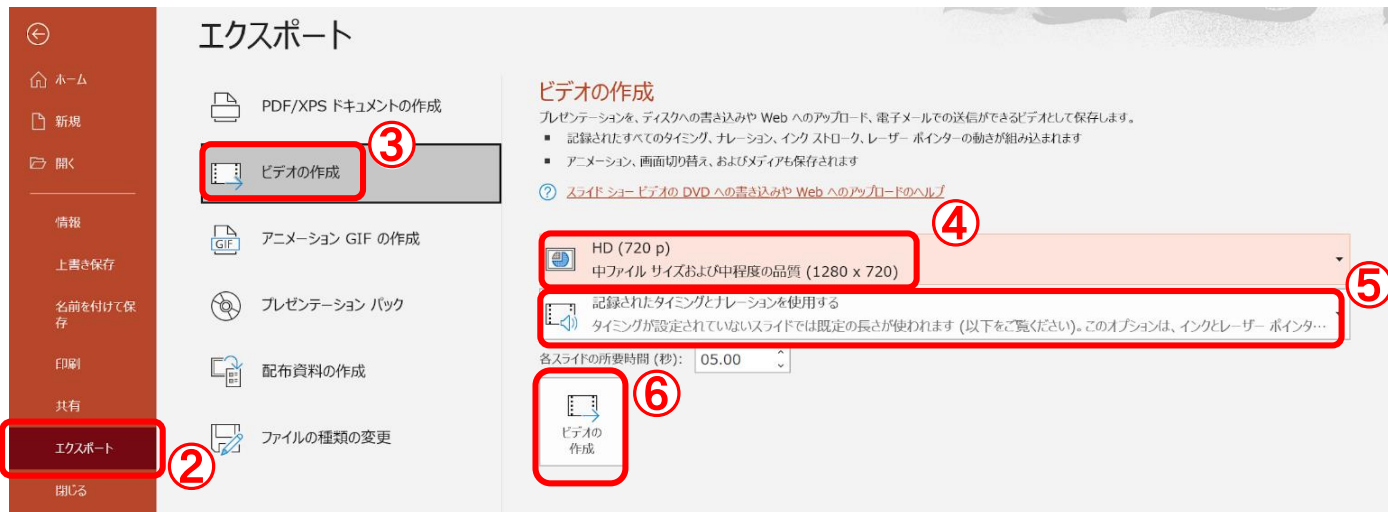
### \*注意\*

- スライド切り替え時には、音声は録音されませんので切替のタイミングにご注意ください。
- 録音終了後、必ずスライドショーでご確認ください。

# 動画ファイルの保存

## ◆ 作成した動画ファイルの保存方法

1. 画面上部の「ファイル」タブをクリック
2. 「エクスポート」をクリック
3. 「ビデオの作成」をクリック
4. ファイルの解像度を選択  
\* 推奨: **HD (720P)**
5. 「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択
6. 「ビデオの作成」をクリック
7. ファイル名を「演題番号\_発表者の姓名  
(例) A-09-1\_近大太郎」、ファイルの種類を「MPEG-4 ビデオ」として保存  
\* 演題番号は大会ホームページのプログラムでご確認ください。



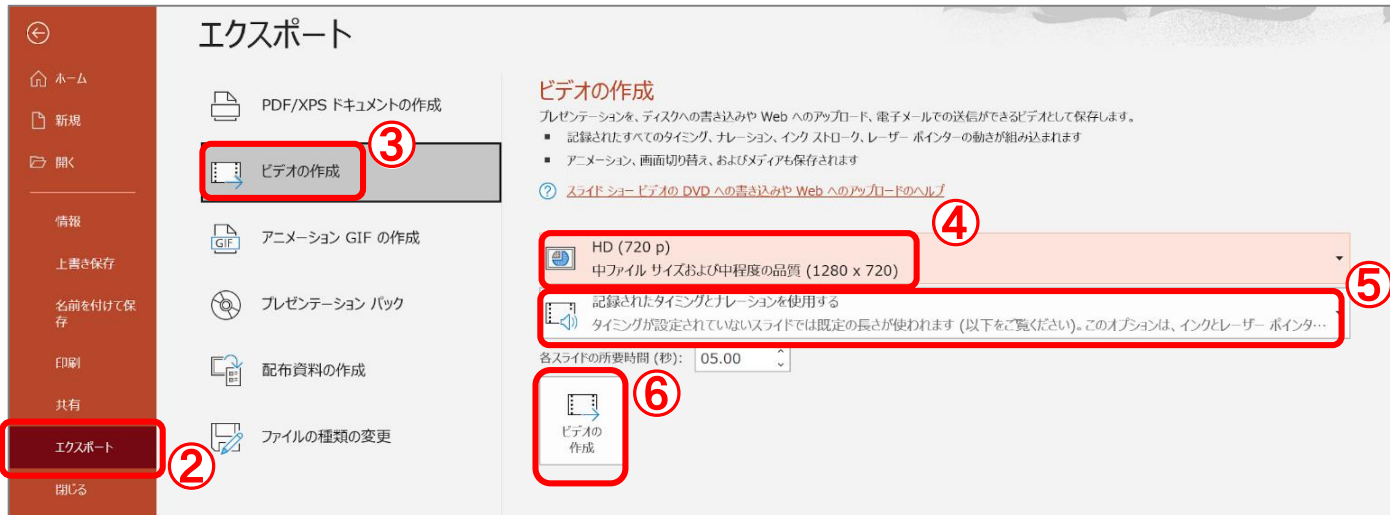
## \* 注意 \*

- 動画の容量によって、保存に時間を要する場合がありますのでご注意ください。
- 作成した動画ファイルは、必ず作成に用いたPC以外のPCできちんと再生されるかご確認ください。

# 動画ファイルの保存

## \* Power point 2016の場合

1. 画面上部の「ファイル」タブをクリック
2. 「エクスポート」をクリック
3. 「ビデオの作成」をクリック
4. ファイルの解像度を選択
  - \* 推奨: **HD (720P)**
  - \* Power point 2016の場合: **インターネット品質**
5. 「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択
6. 「ビデオの作成」をクリック
7. ファイル名を「演題番号\_発表者の姓名  
(例) A-09-1\_近大太郎」、ファイルの種類を「MPEG-4 ビデオ」として保存
  - \* 演題番号は大会ホームページのプログラムでご確認ください。



## Power point 2016の場合



## \* 注意 \*

- 動画の容量によって、保存に時間を要する場合がありますのでご注意ください。
- 作成した動画ファイルは、必ず作成に用いたPC以外のPCできちんと再生されるかご確認ください。